

施設などのバリアフリーとともに、高齢者・障害者、親子連れや外国人等に対する理解を深め、行動につなげる「心のバリアフリー」を進める取組も行っています。

- こころのバリアフリー教室
- こころのバリアフリートーク
- 「ヘルプマーク」「ヘルプカード」の推進 など



こころのバリアフリートークの様子

周囲の方に援助や配慮が必要としていることを知らせる「ヘルプマーク」

## 障害者の方への支援を行っています！

市では、障害のある方やそのご家族の身近な相談窓口として、4人の障害者相談員を配置しています。相談員は、福祉事務所など関係機関と連携をとって、障害者福祉の増進に努めています。

相談内容や身上に関する情報は固く守られます。

お気軽にご相談ください。

### ●糸魚川市障害者相談員

氏名	所属	電話番号
久保田 八栄	身体障害者会	567-2375
小柳 智子	クレヨンの会	552-3323
斉木 房子	身体障害者会	562-4047
齊藤 喜平治	身体障害者会	552-2458

### ★相談員の皆さんから日頃の様子を伺いました。

Q1 どのような相談を受けていますか。また、対応方法を教えてください。

**A1** 外出したくても移動手段がないため、どうすればよいかなどの相談が多いです。このような相談を受けた際は、市役所の関係部署に相談し、対応していただくようにしています。

齊藤さん

**A1** 相談だけでなく、一人暮らしで話し相手がない方の雑談を聞いたりもしています。雑談から入ることで、話しやすい環境ができ、悩みを聞かせていただくこともあります。雑談でもいいので、気軽にお話を聞かせていただけたらと思います。

久保田さん

Q2 相談員としてのやりがいなどを教えてください。

**A2** 相談を受けた後、関連する部署へ連絡をすると、即座に対応してくださることが多く、障害者の方から「ありがとうございました。大変助かりました」と感謝の言葉を頂くため、多少なりとも、障害者の方々の力になれたことが嬉しく、相談員をしていて本当によかったと感じています。

斉木さん

**A2** ここ数年は開催されていませんが、以前は毎年障害者相談員の研修会に参加し、スキルアップの場として活かしてきました。普段関わることがない他市の相談員とも交流が深まり、障害に関する知識も増えるため、相談員をしていてよかったですと感じています。

久保田さん